



2023年8月4日  
株式会社 阿波銀行

株式会社彩都の「SDGs 宣言書」策定について  
～ お客さまのSDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 福永丈久、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、株式会社彩都（代表取締役 山本 直樹、本社：徳島県板野郡）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

#### 【企業概要】

企業名	株式会社彩都
所在地	徳島県板野郡北島町中村字岸ノ上1番地236
代表者	山本 直樹
業種	訪問看護・介護業
設立	2018年11月7日

#### ○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

# SDGs宣言書

2023年8月4日



## 株式会社 彩都 代表取締役 山本 直樹

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール
社会	ワークライフ バランス	社員の豊かなライフスタイル 実現のため、育児や介護と 仕事を両立しやすい環境 をめざします。	①各種休暇を取得しやすい環境づくり	
			②有給休暇取得率の更なる向上 2028年度までに取得率100%	
社会・ 経済	教育への貢献	自社のリソースを最大限 活用し、地域の教育に貢献 する活動を行います。	①地域自治体との連携を取りやすい 関係性の構築	
			②地域自治体の行事に年1回以上参加	
社会・ 経済	コンプライアンス	会社の信用とステークホルダー の利益を守るため、強固な コンプライアンス体制の構築 と意識の醸成を図ります。	①コンプライアンスに関する研修の実施	
			②年1回実施	
社会・ 経済	社内の声 の把握	一体感のある経営をめざして、 社員の声を積極的に収集し、 改善検討を通してスパイラル アップする組織を目指します。	①社員との定期的な対話	
			②年2回以上実施	

### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



### SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。